

# シラバス詳細

タイトル「2024年度シラバス」、カテゴリ「経済経営学類」

## 科目情報

< 1/2件 >

### 科目名

Fukushima's History and Culture I

### 講義名

Fukushima's History and Culture I

### クラス

### 担当教員

クルト・ヨースト・ワウター(r449@ipc.fukushima-u.ac.jp)

### 実務経験のある教員による講義

### 学年

2年、3年、4年

### キャンパス区分

金谷川キャンパス

### 開講学期

後期

### 開講時期

(後期)

### 曜日・時限

水 1

**講義室**

講義室未設定

**科目種別**

通常講義(学類)

**ナンバリング**

z0300140

**科目区分**

自由領域科目(学類)

**単位区分**

自由

**単位数**

2

**準備事項****備考****特修プログラム****直接参照URL**

[https://livecampus.adb.fukushima-u.ac.jp/lcu-web/SC\\_06001B00\\_22/referenceDirect?subjectID=047340156482&formatCD=1](https://livecampus.adb.fukushima-u.ac.jp/lcu-web/SC_06001B00_22/referenceDirect?subjectID=047340156482&formatCD=1)

**授業方法**

講義、グループワーク、発表、ディスカッション、フィールドワーク

**講義情報**

授業概要とねらい

- 1) 英語で福島の（主に震災後の）歴史、復興、そして文化を総括的に理解できる
- 2) 福島のレジリエンスについて他人に英語で紹介できる。
- 3) 福島の現在の話題を過去の歴史的出来事とつなげる事ができる。

## 単位認定基準

1. 多国籍、多文化のセッティングで積極的・調和的にグループワークができる。
2. 福島の内外の様々な「縁」そしてその概念をよく理解している。
3. ICT手段で正確かつ分かりやすく発信できる。

## 授業計画

### 授業計画（週形式）

- 1) イントロダクション
- 2) 福島のオリエンテーション：歴史と文化
- 3) 福島における（原子力）エネルギーの歴史
- 4) 3.11の出来事
- 5) 避難生活と賠償
- 6) 放射能と除染
- 7) 中間発表
- 8) ゲスト講義
- 9) コミュニティ再生
- 10) 農業と漁業
- 11) 1Fの廃炉
- 12) メディア、風評とコミュニケーション
- 13) 現在の福島：文化とレジリエンス
- 14) 質疑応答・論文作成
- 15) まとめのセッション

## 教材・教科書

All necessary readings will be provided by the teacher.

## 参考図書

Fukushima, Its Past and Present, Communicating lessons learned from the March 11th disaster (Fukushima Prefecture Tourism and Local Products Association)

## 参考URL

## 授業外の学修、及び必要な学修時間

Based on the credit system, a minimum of 60 hours of out-of-class study time is required. Expected activities include:(1) Collecting literature and materials related to the course content in advance, (2) Reflection reports and quizzes, (3) Field work on selected weekends

## 成績評価の方法

学生発表 Student Presentations 40%  
授業内課題 In-class Assignments 20%  
最終試験 Final Paper 40%

## 成績評価の基準

- S: 単位認定基準を満たし、かつ全ての項目で優秀な学修成果をあげた (90~100点)
- A: 単位認定基準を満たし、かつ多くの項目で優秀な学修成果をあげた (80~89点)
- B: 単位認定基準を満たし、かついくつかの項目で優秀な学修成果をあげた (70~79点)
- C: 単位認定基準を満たす最低限の学修成果をあげた (60~69点)
- F: 単位認定基準の学修成果をあげられなかった (~59点)

## オフィスアワー

金曜、3・4限目(事前予約は必須)

## 授業改善・工夫

授業の内容とペースは受講者の語学レベルに応じて順次調整されます。

## 留意点・注意事項

日本人学生の参加は大歓迎ですが、コースが英語で行われますのでご注意ください。

## 教員の実務経験の有無